

2022年度(令和4年度) たまキッズルーム 高幡不動

公表:2022年1月31日

事業所名: たまキッズルーム 高幡不動 保護者数(児童数) 回収数 20 割合 77%

◎この「保護者からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

【放課後等デイサービス】保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

		チェック項目	①はい	②どちらともいえない	③いいえ	④わからない	⑤未回答	＜ご意見＞ ⑥＝「はい」に対するご意見 ⑦＝「どちらともいえない」に対するご意見 ⑧＝「いいえ」に対するご意見 ⑨＝「わからない」に対するご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	1	0	0	0	とても広いと思います。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	0	0	0	0	詳しいことはわかりません	児童10人に対して2人以上の児童指導員等の配置を常に行い管理者、児童発達管理責任者、保育士、社会福祉士、教員免許取得者などの児童分野の経験のあるスタッフを配置しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされているか	20	0	0	0	0		バリアフリー化になっています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、「児童発達支援計画（個別支援計画）（※1）」が作成されているか	19	1	0	0	0		新体制になり、今後面談をさせていただきます。本人と保護者のニーズにあった個別支援計画の作成に努めていきます。
	⑤	活動プログラム(※2) が固定化しないよう工夫されているか	19	1	0	0	0		支援内容は順次考えていきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	19	1	0	0	コロナ禍でないとします。求めています。	現在、コロナ禍という状況下で実施できておりません。今後、連携を取り合い交流できる機会を作りたいと思います。
保護	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	0	0	0	0		ご契約時に説明をさせていただいております。また、日々の支援の内容につきましては、連絡帳に記載しています。送迎の際などにもお話しさせていただいております。
	⑧	日頃からの子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	0	0	0	0		お電話や送迎の際などにご相談させていただきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	7	1	0	0	高学年なのであまり育児の助言はないと思います。	新体制になり、今後面談させていただきます。そのほか何かに何かご相談がある場合は、お時間をいただいで対応させていただきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	7	13	0	0	コロナ禍でないとします。	現在、コロナ禍という状況下で実施できておりません。今後、連携が取り合えるようなお手伝いができたらと思っています。

者への説明等	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	5	0	0	0	経験がないのでわかりません。	ご意見等あれば、随時対応させていただいています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	0	0	0	0		相談体制について、良い方法を検討していきます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11	9	0	0	0	日々の連絡は連絡帳でして頂いています。	週1回のブログ更新、月1回のお便りで活動報告、イベント告知などさせていただきます。
	⑭	個人情報の取扱いに十分注意されているか	20	0	0	0	0		より一層遵守できるように努めさせていただきます。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	10	10	0	0	0		緊急時の避難場所の確認や連絡系統等、事業所で確認し、お伝えできたらと考えています。 *避難訓練につきましては、年に2度、2月と8月に行います。 お子様を含んだ場合で実施しており、消防署へ報告させていただいています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	0	0	0	0	不明	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	19	1	0	0	0	とても楽しみにしています。 分かりませんがとても楽しんでます。	子どもにとって最善の支援を提供できるように努力してまいります。 子どもたちが安心して楽しく通える事業所を職員一同で目指していきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	20	0	0	0	0	家では出来ない体験をさせて頂いています。学習面もみてもらいたいです。 ありがたいです。本当にありがたいです。	

【注釈】

(※1) 「個別支援計画（児童発達支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援管理責任者が作成します。

(※2) 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる療育活動の事です。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせ実施されることが想定されています。

(※3) 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶ事により、子どもが適切な行動を獲得する事を目標とします。

2022年度(令和4年度)たまキッズルーム高幡不動

公表:2022年1月31日

事業所名: たまキッズルーム 高幡不動 保護者数(児童数) 回収数 3割合 50%

◎この「保護者からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

【児童発達支援】保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

		チェック項目	①はい	②どちらともいえない	③いいえ	④わからない	＜ご意見＞ ①＝「はい」に対するご意見 ②＝「どちらともいえない」に対するご意見 ③＝「いいえ」に対するご意見 ④＝「わからない」に対するご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	0	0	0	広くて明るいです。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	3	0	0	0		児童10人に対して2人以上の児童指導員等の配置を常に行い管理者、児童発達管理責任者、保育士、社会福祉士、教員免許取得者などの児童分野の経験のあるスタッフを配置しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造 化された環境（机や本棚の配置など何をするかわかりやすい環境）になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	0	0	0		バリアフリー化になっています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	0	0	0		毎日の清掃、使用した物全ての消毒を行い清潔な環境に気を付けています。コロナ禍のため換気、加湿器は常時稼働しています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、「児童発達支援計画（個別支援計画）（※1）」が作成されているか	3	0	0	0		新体制になり、今後面談させていただきます。本人と保護者のニーズにあった個別支援計画書の作成に努めています。
	⑥	児童発達支援計画（個別支援計画）には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	0	0	0		児童発達ガイドラインに基づき、お子様やご家庭にあった支援が提供出来るように務めています。
	⑦	児童発達支援計画（個別支援計画）に沿った支援が行われているか	3	0	0	0		個別支援計画書に沿った支援が出来るように努めています。
	⑧	活動プログラム(※2)が固定化しないよう工夫されているか	3	0	0	0	毎回、違う内容で感じています。	支援内容は順次考えていきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	0	3		現在、コロナ禍という状況下では実地出来ていません。今後、連携を取り合い交流できる機会を作りたいと思います。
保護者	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3	0	0	0		ご契約時に説明させて頂いています。

省 への 説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画（個別支援計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	3	0	0	0		新体制になり、今後面談させていただきます。 本人と保護者のニーズにあった個別支援計画書の作成に努めています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※3）等）が行われているか	0	0	0	3		現在、ペアレントプログラムは出来ていません。 行動の理解や対応方法などの説明、支援が行えるよう努めています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	3	0	0	0	連絡帳で助かっています。	お電話や送迎の際などにご相談させていただいています。いただいたお話も、職員間で共有し、理解を深めるよう努めています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	0	0	0		お電話や送迎時などお話をさせて頂いています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	0	0	3		現在、コロナ禍という状況下で実地出来ていません。 今後、連携を取り合い交流できる機会を作りたいと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3	0	0	0		ご相談があれば、随時対応させていただきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3	0	0	0		ご意見等あれば、随時対応させていただきます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2	1	0	0		週1回のブログ更新、月1回のお便りで、活動報告、イベント告知などさせていただきます。
	㉑	個人情報の取扱いに十分注意されているか	3	0	0	0		より一層遵守できるように努めさせていただきます。
非常時等の対応	㉒	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	0	0	0	3		緊急時の避難場所の確認や連絡系統等、事業所で確認し、お伝えできたらと考えています。 ＊避難訓練につきましては、年に2度、2月と8月に行います。 職員のみの場合とお子様を含んだ場合で実施しており、消防署へ報告させていただいています。
	㉓	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	0	0	0	3		
満足度	㉔	子どもは通所を楽しみにしているか	3	0	0	0	楽しみにしています。	子どもたちにとって最善の支援をできるように努力していきます。 子どもたちが安心して通える事業所を職員一同で目指していきます。
	㉕	事業所の支援に満足しているか	3	0	0	0	満足しています。	

【注釈】

（※1） 「個別支援計画（児童発達支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援管理責任者が作成します。

（※2）「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる療育活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

（※3） 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。